



18:12 あなたがたはどう思いますか。もし、だれかが百匹の羊を持っていて、そのうちの一匹が迷い出たとしたら、その人は九十九匹を山に残して、迷った一匹を捜しに出かけないでしょうか。

18:13 そして、もし、いたとなれば、まことに、あなたがたに告げます。その人は迷わなかった九十九匹の羊以上にこの一匹を喜ぶのです。

18:14 このように、この小さい者たちのひとりか滅びることは、天にいますあなたがたの父のみこころではありません。

18:15 また、もし、あなたの兄弟が罪を犯したなら、行って、ふたりだけのところで責めなさい。もし聞き入れたら、あなたは兄弟を得たのです。

18:16 もし聞き入れないなら、ほかにひとりかふたりをいっしょに連れて行きなさい。ふたりか三人の証人の口によって、すべての事実が確認されるためです。

18:17 それでもなお、言うことを聞き入れようとしないなら、教会に告げなさい。教会の言うことさえも聞こうとしないなら、彼を異邦人が取税人のように扱いなさい。

18:18 まことに、あなたがたに告げます。何でもあなたがたが地上でつなぐなら、それは天においてもつながれており、あなたがたが地上で解くなら、それは天においても解かれているのです。

18:19 まことに、あなたがたにもう一度、告げます。もし、あなたがたのうちふたりが、どんな事でも、地上で心をつなげて祈るなら、天におられるわたしの父は、それをかな

えてくださいます。

18:20 ふたりでも三人でも、わたしの名において集まる所には、わたしもその中からです。」

イエス様は救われていない人を、迷い出た羊のようにあわれみ、探してくださる愛のお方です。クリスチャンはこの九十九匹の羊に相当します。救われているということは囲いの中にあるように、主の守りの中にあるのです。ですから、まだ救われていない羊を求めてゆきましょう。

イエス様が滅びに向かう人々をどれほど愛しておられるかを、私たちも心に感じましょう。そして、その思いで伝道しましょう。またノンクリスチャンと交わりましょう。

罪を犯した人に対しては、このように天の権威とともに、愛の配慮を持って導きましょう。「教会の言うことさえも聞こうとしないなら、彼を異邦人が取税人のように扱いなさい。」というのは、きびしいように感じますが、それは他の人々の正しい価値観を守るためであり、またキリストの体である教会を守るためです。

また「異邦人が取税人のように扱う」には、一方的な愛が必要です。この点を忘れないようにしましょう。天国の鍵は愛によって回し、開けるのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

